

# 大阪労連女性部ニュース NO13

2010年6月10日

発行 〒530-0034 大阪市北区錦町2-1 国労会館 大阪労連女性部

TEL 06-6353-6421 FAX 06-6353-6420

## 全労連女性部単産・地方交流会（5月15～16日）に参加して 報告と感想です

医労連 大上信子

メインは「国会法」改悪の学習会。第1段として議会在内閣に協力しろということで、内閣がすべてをにぎる。しかし、その次にくる比例定数削減。9条改悪を押しとどめた自分たちの力をもっと信じて、まず私達が声を上げようと訴えられた。何よりも70代後半(?)の坂本弁護士の気迫に感動した。真理を追究する姿に私も続けたいと思わせる説得力があった。

取り組み交流では、

\* 山口県からマツダの派遣切り裁判で17人の正社員化を勝ち取ったこと、

\* 通信労組からはNTT北海道テレマークへの雇用替え攻撃に対するたたかひの報告、つるし上げで転籍強要、仮処分申請をした。ビラを見て次々相談がある。組合に入ってたかいたいと。

\* 福保労からは、新政権の公約違反、旧政権を引き継いでいる。自立支援法撤廃になったが残された問題もある。保育制度の改悪はまるで、子ども手当をもらって買いなさいと言っているよう。

\* 国公からは、正・契約・派遣の割合が7/4/2である。年期のいる中身の仕事なので、職場は混乱している。39名で解雇撤回闘争をしている。いずれも励まされる報告だった。

\* 分散会では、女性部の活性化に頭を悩ませている発言が多かったが(参加者が50代以上多い)、職場回りをして地道な交流を積み重ねている、産休1ヶ月前の人が配転を言われてそれに危機感を持ち女性部に結集してきている、育介制度の改正にともなって単組で交渉して勝ち取れた項目があり確信になったという報告などは今後の単産女性部運営の参考になった。

\*\*\*\*\*

## 大阪母親大会に2600人

「基地はいらない」のカードで沖縄と連帯

安曇野ちひろ美術館館長の松本猛さんを講師に迎えた第55回大阪母親大会は、5月30日東大阪市民会館で開かれました。午前の全体会の最後に、沖縄と連帯して「基地はいらない」と一斉に声をあげて黄色のカードを掲げました。(写真)

午後の分科会は、映画「アンダンテ」もホール満員、「安保50年」や「韓国併合100年」の分科会も定員を超える参加でした。



第34回女性部委員会 6月17日(木) 18:45 国労会館中会議室  
恒例のミニ学習は 女性共同法律事務所 有村とく子弁護士のスエーデン報告  
です。